

キャラクター名  
大上 明(オカミキミ)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	キュマイラ				
オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	生誕	衝動	闘争	初期侵食率	33 %
出自	双子	経験	UGNへの忠誠	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	37
肉体	6	1	1			8	行動値	3
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	3
精神	0	0	1			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	1	1	交渉		
回避	1		知覚			意志		2	調達		2
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
破壊の爪	白兵	8r+2	1	LV+8		エフェクト「破壊の爪」により素手をこれに置き換える。
ハウンドドッグ		0		-		エフェクト2~4を使用
獣の膂力	白兵	8r+2				エフェクト1,5を使用

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
応急手当キット	
コネ:UGN幹部	
コネ:噂好きの友人	
スマホ	
替えの服一式	
リュックサック	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
超血統(フルブラッド)	P	N		
大上 明(オカミキミ)	P 連帯感	N 劣等感		
霧谷雄吾	P 尊敬	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8    残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:キュマイラ	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果:	C値-Lv(7まで)							
ハンティングスタイル	2	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	エンゲージ・封鎖無視の戦闘移動(離脱可)。1シーンにLV回使用可。							
完全獣化	2	6	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	このシーン中【肉体】の能力値を使用したダイスを+ [LV+2] 個、ただし素手を除くアイテム使用不可。							
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	素手のデータを下武器「破壊の爪」にする。							
獣の力	1	2	メジャー	至近	-	白兵	-	
効果:	このエフェクトを組み合わせた白兵攻撃の攻撃力を+ [LV×2]							
	★							
効果:								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

能力を不気味に思った両親に捨てられ、UGNに拾われた双子の兄。添えられていた名札に「大上 明」としか書かれていなかったため兄弟で読み方を変えて名付けられた。自分たちを拾ってくれたUGNには感謝している。唯一の家族であるハルのことを大切に思っているが、同時に能力をうまく制御できない自分と比較してしまい劣等感を感じてしまっている。前述の通り能力の制御がうまくできておらず常に口が肉食獣ようになっており、また嗅覚が鋭敏になっている。そのため食事の時以外は常にマスクをつけ口元を隠すとともに匂いから鼻を守っている。完全に制御できていないわけではなく一時的には人間らしい口になることはできるため、やむなくマスクを人前で外さなければならないときはそのようにしている。

能力でその身体をオオカミのようにすることが出来る。他人からイヌと呼ばれることを嫌うが、獣となった自分のことは恩あるUGNの猟犬になるという意味を込めハウンドドッグと呼ぶ。

キミは、UGNチルドレンだ。現在、FHのエージェントを探し出すため、N市公立高校に転校して数日が経過している。キミは、そのクラスで生徒会長の八重樫若菜にいろいろ面倒を見てもらった。そんな若菜に対して、学校内の誰かが殺気を向けているのに気づいた。